

球磨村立球磨清流学園後期課程における制服について

令和6年1月23日

球磨村教育委員会

球磨中学校では、これまで決められた標準服(以下、制服)を着用してきました。この制服は、生徒や保護者及び地域住民にとって、学校の1つのシンボルとして親しまれ、愛校心や帰属意識、連帯感の醸成に大きな役割を果たしてきました。

しかし、現在では、制服は保護者の経済的負担、登下校を含め季節に対応した過ごしやすさ等の観点から課題があります。

そこで、各小中学校 PTA 代表者、各小中学校教員等を委員とした「球磨村立球磨清流学園後期課程における制服検討委員会」(以下、検討委員会)を設置して、諸課題の解決に向けて検討を行っていきます。

球磨村教育委員会では、このたび「球磨村立球磨清流学園後期課程における制服のあり方に関する基本方針」を下記のとおり策定し、保護者の経済的負担の軽減、多様性への配慮、機能性の向上等を勘案して、新しい制服の導入に向けて準備を進めるとともに、リユースをはじめ環境負荷の軽減にもつながる SDG s の取組も検討していきます。

さらに、制服そのもののあり方について、他地域の事例も参考にして、児童・生徒及び保護者等の意見を尊重しながら、議論を深めて参ります。

記

1 新しい制服の導入について

導入に際しては、児童・生徒及び保護者等の意見を十分に取り入れられる時間と場が必要です。また、制服取扱い店の準備時間を確保するための配慮が必要です。

以上のことから、新しい制服の導入時期は**令和7年4月**とします。

2 導入における配慮について

上記の諸課題並びに児童・生徒及び保護者等の要望にできる限り対応するために、以下のことに配慮しながら新しい制服の導入・選定を行います。

(1) 経済的な配慮

- ①制服購入における保護者の経済的負担を軽減するために、村当局による補助を可能とする予算的措置を導入することで、購入価格を下げることを検討します。
- ②豊富なサイズ構成・採用実績・安定供給・品質管理・アフターフォロー等の組織体制をもつ大手メーカーの既製品の導入も検討します。
- ③保護者の経済的負担に配慮して、**現行制服と新制服の混在可能な移行期間(新制服を基本**

とするが、現行制服も認められる期間を導入初年度(令和7年度)から2年間設定します。令和7年度の7年生から新制服のみとし、導入3年目(令和9年度)の7～9年生の制服が全て新制服となります。【※】

(2)多様性への配慮

- ①多様な価値観が認められるよう着用する制服を選択できるようにします。
- ②スカートやスラックス、キュロット等を自由に選べるなど男女差のないデザイン等を導入することにより、性差のある制服を着用することに負担を感じている生徒に配慮します。
- ③防犯面からも、学校名や氏名の刺繍は不要とします。

(3)機能性への配慮

- ①近年の気温の上昇、空調導入等による気温差に対応しやすく、また、様々な活動の支障にならない動きやすい、ストレッチ性のあるデザインにします。
- ②耐久性に優れ、洗濯やアイロンなど家庭での手入れがしやすい素材等を採用するとともに、生徒の成長に対応できる仕様とします。
- ③夏服を通気性の良いシャツ又はポロシャツにするなど、猛暑等に対応したものにします。
- ④気候に合わせて、カーディガンやセーター、ジャンパーも着用できるようにします。

(4)SDGsの取組への配慮

制服のリユース、リサイクルの仕組みを検討します。

(5)その他の配慮

デザイン選定の際には、児童・生徒及び保護者等の意見が反映されるよう、展示会やデザインアンケートを実施します。

【※移行期間の制服の見通し】

	7年生	8年生	9年生
①令和6年度	現行制服	現行制服	現行制服
②令和7年度(導入1年目)	新制服	現行制服 (新制服は要相談)	現行制服 (新制服は要相談)
③令和8年度(導入2年目)	新制服	新制服	現行制服 (新制服は要相談)
④令和9年度(導入3年目)	新制服	新制服	新制服

- ① 令和6年度、7年生は現行制服を購入してください。
- ② 令和7年度(導入1年目)の7年生は新制服、8・9年生は現行制服を着用します。8・9年生で新制服を希望される方は、学校にご相談ください。
- ③ 令和8年度(導入2年目)の9年生は現行制服を着用しますが、新制服を希望される方は、学校にご相談ください。
- ④ 令和9年度、全生徒が新制服の着用となります。